国登録有形文化財旧木村家住宅を活用したにぎわい拠点整備事業

<table>
<tr><td>申請者</td><td colspan="6">大阪府八尾市</td><td>初回採択回</td><td>令和７年度第１回募集</td></tr>
<tr><td>事業計画期間</td><td colspan="6">R7-R11年度</td><td>期間中の総事業費
（カッコ内はR8年度事業費）</td><td>346,116千円
（0千円）</td></tr>
<tr><td>事業分野</td><td>ソフト
事業</td><td></td><td>拠点整
備事業</td><td>✓</td><td>インフラ
整備事業</td><td></td><td>事業分野（大項目）</td><td>強い経済</td></tr>
<tr><td>目的・効果</td><td colspan="8">・国登録有形文化財木村家住宅の文化財的価値に加えて、近鉄八尾駅に近い利便性を活かして、新たなにぎわいを創出し、地域の活性化を図る魅力ある観光・交流拠点とする。
・八尾の伝統産業である河内木綿の当時の様子を体感し、大和川付け替え以降の八尾の歴史に触れ、市民の地元愛醸成を進める。</td></tr>
<tr><td>事業概要・
主な経費
※経費内訳はR8年度事業費</td><td colspan="6">【事業概要】
　木村家住宅は、近鉄八尾駅に近く市の中心部に位置し、利便性に優れており、まちのにぎわい拠点となるよう施設整備を行う。また、国登録有形文化財であることから、文化財としての価値を毀損することなく、また、文化財保護法の目的に従い、単に維持保全をするだけでなく、活用し、市民・来訪者の文化的向上に資する。

【拠点整備事業経費】
〇国登録有形文化財木村家住宅の整備基本計画の策定
・0千円</td><td colspan="2"> </td></tr>
<tr><td>主なKPI
※カッコ内の数値は目標年度R16年度の目標値
（KPI増加分の累計）</td><td colspan="6">①本市での観光消費額（＋74億408万円）
②市外から本市への観光来訪者数（＋462,755人）
③「地域の魅力の情報発信、案内拠点」への来館者数（＋28,800人）
④「公共施設の利用状況について」における「歴史資料館等」を利用した回答率（＋19%）
⑤既存文化財施設において、木村家住宅で情報を得て訪問した来館者の割合（＋55%）</td><td>URL
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL</td><td>https://www.city.yao.osaka.jp/_res/projects/default_project/_page_/001/019/462/shiryou10.pdf</td></tr>
</table>